

未来まで残すぞ相馬のうまい水！

2011年
10月
第9号

すいどう だより



安心・安全な水道水



発行／編集 相馬地方広域水道企業団

〒976-0001 相馬市大野台二丁目3-5 ☎0244-35-1020

HP すいどうそうま 検索 <http://www.suido-soma.jp>

◎ホームページからも「すいどうだより」をご覧ください。



有料広告募集！

広報紙「すいどうだより」及び企業団HPへ広告を掲載しませんか。

相馬地方広域水道企業団では、周辺地域の商工業の振興を図るために「すいどうだより」及び企業団HPに掲載する広告を募集します。

水道料金についてのお知らせ

水道料金の納入方法のご確認をお願いします

水道料金の納入方法は、2通りあります!!

①銀行の窓口やコンビニエンスストアから現金での納入 ⇒ 納入通知書(はがき)

②銀行、信金、郵便局などの口座から自動振替での納入 ⇒ 口座振替(引落とし)

通常、口座振替のお申し込みがないときは①納入通知書での納入方法となります。

⇒⇒⇒“納入通知書(はがき)”が届いたときは口座振替になりません。

【ご確認ください事】

引越し(応急仮設、福島県借り上げ住宅を含む。)された方で、引越し先(新住所)でも、以前の住所(旧住所)でご利用の口座振替を希望するときは、申し出が必要ですのでお問い合わせください。

すでに納入通知書が届いているときは、お手数でも、はがきの裏面に記載の金融機関又はコンビニエンスストアで納入ください。

口座振替も引越し!?

水道料金の納入は “口座振替”が断然お得です!!!

口座振替を行っている方は、定期振替日17日(土日祝日の場合は直後の営業日)に引き落としになった場合、次回の定期振替の際に、基本料金から1月当たり25円(税別)の割引が適用になります。

※再振替で引き落としになった場合は割引の対象外です。

● 口座振替の手続きの方法 ●

通帳・お届け印鑑、「使用水量のお知らせ」か「領収書」をご持参のうえ、下記の金融機関の窓口にて、お手続きをすることができます。

取扱金融機関一覧(順不同)

(株)東邦銀行 (株)福島銀行 (株)大東銀行
(株)七十七銀行 あぶくま信用金庫 東北労働金庫
相双信用組合 そうま農業協同組合
相馬双葉漁業協同組合 相馬原釜支所
郵便局 (ゆうちょ銀行)

◆◆お引越しのときは、届出が必要です。◆◆

料金に関するお問い合わせ ☎0244-35-6700

《受付時間》 平日のみ 午前8:30から午後5時15分まで

水道使用の再開について

「水道休止中」の用紙が届いた方(東日本大震災の津波による被害を受け、水道の利用を休止していた方)で、水道の使用を再開するときや、すでに水道の使用を再開し使用開始の連絡をしていない方は、ご連絡いただきますようお願いいたします。

水道メーターの満期交換にご協力を《無料》

計量法により、水道メーターの使用期限は製造から8年間です。つきましては、本企業団で委託した工業者が皆様のお住まいにうかがい、満期を迎えたメーターを《無料》で交換いたしますので、ご協力をお願いします!!

水道の凍結にご注意!

水道は気温がマイナス4度以下になると、日中でも凍ったり、破裂することがあります。凍結防止のため、冬季期間は、おやすみ前の水抜き及び水道管の保温をしてください。

また、旅行などで家を留守にするときは、水道のメーターボックスの中の元栓を閉めてください。屋外の水道・車庫の水道など冬の間使わない水道は、早めに水抜き及び保温を!

※もし、破裂した場合は企業団登録の指定給水装置工事業業者に修理の依頼をお願いします。



漏水に関するお問い合わせ ☎0244-35-6736

ご利用の水道水は安全です！

～水道水の放射能測定結果について～

本企業団の水道水に放射性物質は検出されておられません。

飲料水として全く問題ありませんので、ご安心ください。

なお、10月からは、週3回測定し結果をホームページでお知らせしております。

●検査結果（単位 Bq / Kg）



検査箇所 大野台浄水場（真野ダム取水）、相馬第1及び第5水源地、鹿島第2水源地

検査月日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性ヨウ素 (I-132)	放射性セシウム (Cs-134)	放射性セシウム (Cs-137)
9月8日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月10日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月12日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月14日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月16日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月18日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月20日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月22日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月24日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月26日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月28日	不検出	不検出	不検出	不検出
9月30日	不検出	不検出	不検出	不検出
10月3日	不検出	不検出	不検出	不検出
10月5日	不検出	不検出	不検出	不検出
10月7日	不検出	不検出	不検出	不検出

原子力安全委員会が定めた「飲用摂取制限に関する指標」

飲料水の場合 放射性ヨウ素：300Bq/kg 放射性セシウム：200Bq/kg

検査機関は、福島県衛生研究所となっております。

東日本大震災に伴う経過報告について

このたびの震災により被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

3月11日発生した東北地方太平洋沖地震により、水道施設も被害を受けたことから、市内及び町内各所で断水となりました。皆さまには大変ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。相馬地方広域水道企業団では、地震発生直後から、学校や公園などに応急給水を行うとともに、破損した水道管の修繕を行いました。

また、市民及び町民の皆さまから漏水のご連絡をいただいたほか、給水の際には容器等の持参やご家庭での節水にご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

～ 復旧の記録 ～

ダムからの導水管に異常はなく、原水は供給できておりました。しかし、大野台浄水場の法面崩壊により、塩素滅菌等の注入ができなくなり、直ちに手動の塩素注入に切り替え作業を開始いたしました。

場内給水管は3日後の3月14日に仮復旧し崩壊した法面は6月下旬に修理完了しております。震災直後の断水戸数は、相馬市は9,880戸、鹿島区は2,500戸及び新地町は1,770戸でありました。

被災家屋を除く給水区域拡大は、相馬市は原釜字大津地区を最後に4月13日、新地町は今泉地区を最後に4月15日、鹿島区は烏崎地区を最後に5月4日に終了しております。

震災から9月30日までの水道管の修理箇所は、本管が約240箇所、給水管が約200箇所でありました。

給水活動につきましては、給水箇所が延べ200箇所、総給水回数が約300回、総給水量は264.7トンでありました。



震災直後大野台浄水場



相馬市尾浜地内



新地町大戸浜地内



南相馬市鹿島区南海老地内

～ ご家庭でできる水の備え ～

- ポリタンク等の容器は準備しておきましょう。
- 地震や災害時は、水道のじゃぐちは閉めましょう。
→断水後、水道が復旧したときに、家の中が水浸しになるのを防ぎます。
- お風呂の残り湯は、とっておきましょう。
→残り湯でも、雑用水、防火用水として有効に使用できます。

